



お元気ですか！  
志村 たかよし です

第789号 2016年5月22日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1  
電話 3546-5563  
FAX 3546-9570

## 第2回中央区基本構想審議会

# 専門部会に分かれての審議始まる

私は快適部会（まちづくり関係）に所属

自己紹介兼ねて委員が発言

これからの中央区のあり方を検討する「基本構想審議会」（2月9日開始、来年2月答申）の第2回目が、4月27日に開かれました。しばらくの期間、「快適部会」「安心部会」「躍動部会」の専門部会に分かれて月1回のペースで審議し、8月には専門部会の報告を行う予定となっています。

この日は、3つの専門部会の構成を決め、さっそく各部会に分かれて審議が行われました。

私は、まちづくりなどを審議する「快適部会」に所属しました。

第1回目の「快適部会」という

こともあり、すべての出席委員から自己紹介を兼ねた発言がありました。なお、専門部会長となった市川宏雄氏が欠席したため、伊藤香織副部会長（東京理科大学理工学部教授）が進行役を務めました。各委員からの発言（要旨）をご紹介します。

・涌井恭行委員（日本橋地域町会連合会会長）

「中央区の文化的なものや由緒あ

るものの多くがうずもれているが、世界に知らしめたい。旧町名の活用も願う」

・大辻正高委員（日本橋医師会会長）

「中央区は大きなビルが多く。家賃が高いので開業医が少ない。中央区はぜんそく患者が多い公害のまち」

・大北恭子委員（中央区婦人学級連絡会代表）

「中央区に嫁に来て50年です」

・梶原寸真子委員（公募区民）

「防災に関心がある。まちに緑が欲しい。緑の余地はありそう。土を盛って木を植える場所は色々あると思う」

・今井健委員（公募区民）

「ITの利活用を。買い物難民もいる。魅力あるまちを発信したい。住んでいることを自慢できるまちにしたい」

・磯野忠委員（自民党幹事長）

「人口増え続けているが、引越も多い。何が足りないのか。老朽化マンション対策も必要」

・田中広一委員（公明党幹事長）

「安心、安定、防災のまちづくり」

### 3つの専門部会

#### 快適部会

〈所掌分野〉

住宅・住環境、公園・緑地・水辺、消費生活、環境保全、循環型社会、道路・交通、防災・危機管理、地域整備

#### 安心部会

〈所掌分野〉

保健医療、障害者福祉、高齢者福祉、生活保護・援護、生活衛生、子育て支援、男女共同参画

#### 躍動部会

〈所掌分野〉

商店街振興、産業振興、観光、青少年健全育成、学校教育、生涯学習・スポーツ、コミュニティ、文化振興、国際・地域間交流、平和

・吉田不曇委員(副区長)

「46年間、一貫してまちづくりにかかわってきているので、まちで起きる問題は私の責任。人口の急増に対応するために、基本構想を策定していただくことになった」

また、涌井委員が「保育所の待機児童は深刻。解決策のひとつとして、2世帯住宅の場合には家賃を安くしてあげるなどしたらどうか」と提案したところ、吉田副区長は「老人もひとり暮らしを望む人が多い。2世帯住宅への支援はどこでも失敗している」と否定してしまいました。

今回、座長を務めた伊藤委員は、各委員の発言ごとに感想を挟みながら、自らの検討項目として「人口はますます増える」「水辺の活性化」「交通」をあげました。



## 少し遠慮しながらガンガンと

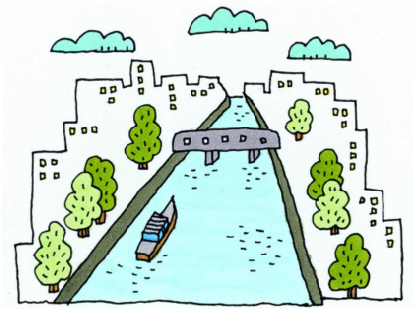
私は、初めての部会でもあるので、少し遠慮(?)しながら、次のような発言をしました。

「区が示す『検討すべき視点』は、住民ニーズの対応を区民や民間企業に委ねる一方で、区が総合力を上げるのは、東京を『世界一の都市』にするための牽引役になるということ。これはおかしい」

「鉄とコンクリートによるまちづくりから生まれる快適さは、機能性、効率性、合理性から生まれるもの。住民が求める快適さとは違うのではないか」

「再開発などの大規模開発は、影響を受ける周辺住民にとって『快適』なのか。建物の日影、景観、圧迫感、追いつかないインフラ、人口の過密などは『快適』とは言えない」

「大規模再開発によって地域コミュニティを破壊しており、マンシヨン転入者と周辺住民とのコミュニケーションをとる土台を失わせている」



「中央区は、卸・小売業、百貨店、飲食店、出版印刷業などが集積する経済の中心地区であり、大企業の本社等が多いものの、大部分は中小企業によって構成されている。再開発事業や国家戦略特区は区内に展開している数多くの中小企業のためのもではなく、大企業や多国籍企業のためのもの」  
などです。

次回(5月23日)の「快適部会」では、住民の立場に立って、中央区のまちづくりの「根本的な欠陥」について提起したいと思っています。

(参考)

### 区内事業所数および従業員数

- ・卸売業・小売業 11,156事業所、20万9501人。
- ・宿泊業・飲食サービス業 5778事業所、5万9281人。
- ・情報通信業・運輸業・郵便業 3188事業所、10万833人。